

マンツーマンについて

- ・福岡県大会では、コミッショナーの配置はしませんが、ゾーンディフェンスを許容する事ではありません。マンツーマン推進は、継続しておこなっていきます。
- ・コミッショナー委員で試合を観戦しますので、試合後、指導者に注意が入ることがあります。

確認事項

- ① トラップの三要件は撤廃し、オンボールのオフense側プレーヤーにトラップディフェンスをすることができる。ただし、トラップディフェンスの後、ディフェンス側プレーヤーは、直ちに自分のマークマンに戻るか、ローテーションを行い、マッチアップが明確にわかるようにすること。
- ② オフボールのオフense側プレーヤーにトラップディフェンスすることは違反です。ただし、制限区域において、予測に基づいてオフボールのオフense側プレーヤーにトラップディフェンスすることはできる。
- ③ プレスディフェンスを開始する位置は、フルコート・3/4 コート・ハーフコートなど、どの位置でもよいがマッチアップエリア以外において、チームとして個々のオフense側プレーヤーに対してピックアップするデフェンスを行う場合は、スローインをするオフense側プレーヤーにマッチアップしなければならない。さらに背中を向けてスローインをするオフense側プレーヤーにディフェンスすることはできない。ただし、制限区域内のオフボールのオフense側プレーヤーにトラップディフェンスをするために、マークマンから 1.5 M 以上離れることができる。
- ④ フルコートでのオフense側のプレーヤーにマッチアップする場合、ボールマンになった時に戻ることができる、得点を防ぐことができる位置どりをする。こと。
オフボールディフェンスは、ボールとマークマンの両方を見て位置取りをすること